

2020年産水稻の生育状況

早期：‘あきたこまち’の穂数は少なく‘コシヒカリ’はやや多かったが、両品種とも1穂粒数が少なく、精玄米重は平年より軽かった。両品種とも整粒割合が高く‘コシヒカリ’は1等だった。

普通期：出穂期は2～3日早く、成熟期は5～10日程度早かった。‘あきたこまち’の収量は平年並であったが、それ以外の品種では穂数が少なく、登熟歩合が低く、ウンカ害により収量は著しく低下した。

※愛媛県農林水産研究所における水稻の生育観測結果です。

2020年産水稻の作況試験生育調査結果（最終）

< 早期 >

耕種概要

（ 移 植：4月20日、稚苗3本植、栽植密度 15.2株/m²（30cm×22cm）
 施肥量：基肥 窒素6kg/10a、穂肥 窒素4kg/10a ）

項 目 (調査日)	あきたこまち		コシヒカリ		
	2020年	平年値	2020年	平年値	
移植35日後 (5月22日)	草丈(cm)	24.7	31.5	27.7	33.7
	茎数(本/m ²)	102	225	111	247
	葉色(SPAD値)	40.0	44.6	37.2	42.9
移植50日後 (6月5日)	草丈(cm)	35.2	48.3	37.8	52.1
	茎数(本/m ²)	300	352	325	391
	葉色(SPAD値)	46.0	44.3	42.7	42.0
出穂期	草丈(cm)	90.2	93.3	105.9	104.3
	茎数(本/m ²)	341	342	350	355
	葉色(SPAD値)	38.0	40.3	40.1	38.0
出穂期		7/9	7/6	7/16	7/12
成熟期		8/11	8/9	8/16	8/14
稈長(cm)		85	81	95	91
穂長(cm)		18.7	18.7	19.0	19.5
穂数(本/m ²)		345	354	373	363
1穂粒数		71	79	84	88
登熟歩合		82	80	75	78
千粒重(g)		21.7	21.5	21.4	20.9
精玄米重(kg/a)		50.6	54.4	49.8	60.6
玄米クハク含有率(%)		6.7	8.2	6.8	7.8
整粒割合		78	68	82	64
検査等級		2.0	1.6	1.0	1.7
倒伏程度		0.0	0.0	1.0	1.2

注) 平年値は過去5年(2015～2019年・2015～2018年は窒素成分量10kg/10a(基肥6-追肥4)、2019年は窒素成分量8kg/10a(基肥4-追肥4)で栽培)の作況試験の平均値。
 精玄米重、千粒重は1.8mmクレーター使用で、水分14.5%換算。1穂粒数、登熟歩合は平均的な3株の塩水選(比重1.06)前後の初数より算出、整粒割合はサツRGQ110、玄米クハク質含有率はTM-3500(水分14.5%換算)で測定。検査等級は穀物検定協会に格付けを委託(数値は反復の平均値)。倒伏程度は0(無)～5(甚)の6段階。

< 普通期 >

耕種概要 (移 植 : 6 月 12 日、稚苗 3 本植、栽植密度 15.2 株/m² (30cm×22cm)
 施肥量 : 基肥 窒素 6 kg/10a、穂肥 窒素 4 kg/10a)

項 目 (調査日)		あきたこまち		ヒノヒカリ		にこまる		ひめの凜	
		2020年	平年値	2020年	平年値	2020年	平年値	2020年	2019年
移植30日後 (7月10日)	草丈 (cm)	48.8	48.8	44.4	43.1	55.9	52.0	44.2	34.5
	茎数 (本/m ²)	220	244	220	271	227	304	247	234
	葉色 (SPAD値)	46.0	42.8	44.3	41.1	41.8	37.6	45.4	40.0
移植40日後 (7月22日)	草丈 (cm)	72	69.5	66.3	62.1	74.7	70.0	63.5	53.9
	茎数 (本/m ²)	269	297	322	336	318	352	360	323
	葉色 (SPAD値)	44.3	40.8	42.6	39.1	39.7	36.7	40.8	40.2
移植50日後 (8月1日)	草丈 (cm)	-	-	75.1	73.7	85.6	81.7	75.3	69.5
	茎数 (本/m ²)	-	-	318	353	319	368	361	337
	葉色 (SPAD値)	-	-	39.7	33.7	37.2	32.5	36.2	34.5
出穂期	草丈 (cm)	112.6	104.0	113.1	103.8	121.5	113.4	105.4	104.8
	茎数 (本/m ²)	313	306	286	335	268	299	289	332
	葉色 (SPAD値)	39.9	38.6	36.3	34.6	37.2	36.2	35.8	38.5
幼穂形成始期		7/20	7/23	8/3	8/6	8/7	8/8	8/8	8/9
出穂期		8/6	8/8	8/23	8/25	8/26	8/28	8/27	8/30
成熟期		9/6	9/13	9/28	10/8	9/30	10/13	10/3	10/8
稈長 (cm)		81	84	83	82	89	86	83	83
穂長 (cm)		21.1	20.0	20.7	20.0	21.5	20.0	21.9	21.1
穂数 (本/m ²)		300	287	299	342	253	305	304	316
1穂粒数		104	85	98	91	99	98	93	82
登熟歩合		67	77	68	78	67	83	57	84
千粒重 (g)		22.9	22.8	20.4	22.5	21.7	23.4	22.4	22.3
精玄米重 (kg/a)		49.4	48.9	-	54.1	-	59.0	-	52.3
玄米タンパク含有率 (%)		7.0	7.8	6.6	7.6	6.2	7.4	7.0	6.8
整粒割合		72	76	76	72	75	69	89	59
検査等級		2.0	1.6	1.0	1.7	1.0	1.6	1.0	2.0
倒伏程度		1.0	0.1	1.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0

注) 平年値は過去5年 (2015~2019年、2015~2018年は窒素成分量10kg/10a (基肥6-追肥4)、2019年は窒素成分量8kg/10a (基肥4-追肥4) で栽培) の作況試験の平均値。ひめの凜は2019年度から調査開始。
 精玄米重の-はウンカ害等により欠測。精玄米重、千粒重は1.8mm³レター-使用で、水分14.5%換算。1穂粒数、登熟歩合は平均的な3株の塩水 (比重1.06) 前後の粒数より算出。整粒割合は品質判定機 (静岡製機RS-2000)、玄米タンパク質含有率は食味計TM-3500 (水分14.5%換算) で測定。検査等級は穀物検定協会に格付けを委託 (数値は反復の平均値)。倒伏程度は0 (無) ~ 5 (甚) の6段階。